資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年11月11日

国立大学法人山形大学

米沢キャンパス長　黒田　充紀

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　06

○第４号

1　調達内容

⑴　品目分類番号 26

⑵　購入等件名及び数量

サステナブルエレクトロニクス評価装置　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期

令和８年５月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　サステナブルエレクトロニクス評価装置は、核磁気共鳴装置（NMR）、材料・熱分析装置、マトリックス支援レーザー脱離イオン化飛行時間質量分析装置（MALDI-TOF-MS）、ガスクロマトグラフ質量分析装置（GC-MS）、パルスNMR分光計それぞれを有すること。

B　核磁気共鳴装置（NMR）は溶液、固体状態におけるNMR測定が可能であること。

C　材料・熱分析装置は示差走査熱量測定、動的粘弾性測定、熱機械分析測定、分光測定が可能であること。

D　マトリックス支援レーザー脱離イオン化飛行時間質量分析装置は高分子や機能性分子などの高分子量化合物を高感度に解析可能であること。

E　ガスクロマトグラフ質量分析装置は揮発性成分や混合試料中の分子を高分離能で同定・定量可能であること。

F　パルスNMR分光計は分子の緩和時間や分子運動性を精密に評価可能であること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和７年12月12日12時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒992―8510 山形県米沢市城南４―３―16　山形大学米沢キャンパス事務部会計課財務会計担当　鈴木　洋一　電話0238―26―3009

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和７年11月11日から令和７年12月12日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和７年11月20日14時00分

⑵　開催場所　山形大学工学部事務棟１階ミーティングルーム

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the the products to be procured : 26

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Evaluting for Sustainable Electronics System 1 set

⑶　Type of the procurement : purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A.　The sustainable electronics evaluation system shall include the following equipment :

・Nuclear Magnetic Resonance (NMR) spectrometer

・Thermal and materials analysis equipment

・Matrix-Assisted Laser Desorption/Ionization Time-of-Flight Mass Spectrometer (MALDI-TOF-MS)

・Gas Chromatograph Mass Spectrometer (GC-MS)

・Pulsed NMR spectrometer

B.　The Nuclear Magnetic Resonance (NMR) spectrometer shall be capable of performing NMR measurements in both solution and solid states.

C.　The thermal and materials analysis equipment shall be capable of performing Differential Scanning Calorimetry (DSC), Dynamic Mechanical Analysis (DMA), Thermomechanical Analysis (TMA), and spectroscopic measurements.

D.　The Matrix-Assisted Laser Desorption/Ionization Time-of-Flight Mass Spectrometer (MALDI-TOF-MS) shall be capable of high-sensitivity analysis of high-molecular-weight compounds such as polymers and functional molecules.

E.　The Gas Chromatograph Mass Spectrometer (GC-MS) shall be capable of highly selective identification and quantification of volatile components and molecular species in mixed samples.

F.　The pulsed NMR spectrometer shall be capable of precise evaluation of molecular relaxation times and molecular dynamics.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 12 : 00　12 December, 2025

⑹　Contact point for the notice : Yoichi Suzuki, Procurement Section, Accounting Division, Department of Yonezawa Campus services, Yamagata University, 4―3―16 Jonan Yonezawa-shi Yamagata-ken 992―8510 Japan, TEL 0238―26―3009

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年11月11日

契約担当役

国立大学法人筑波大学

財務担当副学長　氷見谷直紀

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　08

○第２号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　15、28

⑵　導入計画物品及び数量

無線ＬＡＮアクセスポイント　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和８年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　本学における現行の無線ＬＡＮシステムは、学内外に設置された約1,200台のアクセスポイント（ＡＰ）と、冗長構成の無線ＬＡＮ制御装置（ＷＬＣ）２台により構成されている。本調達では、このうち800台のＡＰとＷＬＣ２台を更新対象とし、更新後も残る400台を含めた一括管理が可能であることを求める。なお、全1,200台のＡＰ及びＷＬＣを一括して更新する提案も許容する。

B　更新対象のＡＰは、Wi-Fi ６Ｅ又はWi-Fi ７（ＩＥＥＥ 802.11be）に準拠し、国内の５GHz、６GHz帯利用に関する電波法に適合していること。Wi-Fi ７を採用する場合は、ＭＬＯ（Multi-Link Operation）の有効／無効を切り替え可能であり、リンクごとの品質情報や統計データが取得できることが望ましい。

C　以下の無線セキュリティ機能に関する情報提供を求める：ＷＰＡ３－Enterprise（802.1Ｘ）認証、ＳＳＩＤ－ＶＬＡＮ分離、クライアント及びゲスト間のＬ２分離、ＷＩＰＳ、不正ＡＰ検出、Syslog出力、SNMPv３、ＮＴＰ時刻同期、ＲＡＤＩＵＳ／ＬＤＡＰとの連携、eduroam及び来訪者向け無線ＬＡＮ機能のサポート。

D　ＡＰは１Gbps以上の有線ＬＡＮに接続され、ＩＥＥＥ 802.3at以上（必要に応じて802.3bt）のPoE給電で安定動作すること。また、既存の台座が流用可能かどうかに関する情報を提供すること。

E　運用・管理機能に関して、以下の資料提供を求める：ＡＰの状態監視（接続端末数、無線品質、異常検知等）、ヒートマップによる可視化やレポート出力機能、PoE制御やＳＮＭＰ／ＡＰＩ経由での遠隔再起動手段など。

F　導入に際して必要となる資料、すなわち、ＡＰ設置時のサイトサーベイ、設計図（設置座標・取付高）、試験計画及び成績書、運用手順書等に関する情報を提供すること。

G　本調達で導入する機器は最低５年間の運用を前提とするため、対応するソフトウェアライセンス、アップデート・パッチの提供、及び国内ＴＡＣ窓口（日本語対応）による技術支援体制に関する情報を提供すること。